

## 迎春 新たな希望の年に

朝霧に包まれる 伊賀上野城

### 謹賀新年

依那古地区住民自治協議会  
会長 福井 正倫

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は一昨年続き、コロナ禍の影響により地区における様々な行事や催しも中止あるいは縮小され、日常生活でも2年前とは異なる日々を強いられてきました。今年も新たな新型コロナウイルスの変異株の出現によりこうした状態は続きそうです。しかしながら、このウイルス体験を通して人との関わりや当たり前の日常の大切さが再認識できたと思えます。

新型コロナウイルスの克服、あるいは共生できる時期を待ちながら皆様と一緒にこの難局を乗り越えたいと思います。乗り切ったあかつきにはこれまでとは違った思いで人との交流や絆が生まれ、地域に対する思いにも変化が生じて、生きた地域づくりが出来ると思っております。

皆様、どうぞコロナ禍が終息するまで、感染予防に十分留意し、身の安全を確保するように努めてください。そして一日でも早くコロナ禍に幕を引きます。

新年が新たな希望に満ち溢れた社会の実現に向けて踏み出す年にしたいと思えます。

最後に皆様方のご健勝とご多幸を祈念し新年の挨拶といたします。



今年「壬寅」年

2022年は

「壬寅（みずのえのとら）」年にあたり

厳しい冬を越えて、芽が吹き始め、新しい成長の礎となる年と言われます。

虎は「力」や「権威」の象徴とされ、また慣用句では

「虎の子」大切なもの、「虎

児」価値のあるもの、「の例え

とされ、母虎が愛情深く大切に

子どもを育てる事にちなむものも少なくありません。

「虎の威を借る狐」

「虎の子」「虎の巻」

「虎穴に入らずんば

虎児を得ず」など：

冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれ変わる年。約2年続いている新型コロナウイルス感染症も新たに表れる変異株と闘いながらも、新しい生活様式の中で、虎の様に大切なものを守りながら、力強く成長していく年にしていき

たい。

個人はもちろんです、依那古地区の住民の皆様、日本そして世界の人々の笑顔が輝く、そんな一年になってほしいと願います。

2022年、皆様にとって素晴らしい一年になりますように。



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、清々しく希望に満ちた新春をお迎えのことと喜び申し上げます。

昨年から続いた新型コロナウイルスの感染拡大は、オミクロン株の拡散が懸念されてはいるものの、11月以降の発生は少なくなっております。今後は3回目のワクチン接種での感染拡大の抑制や、地域経済の再興の施策が進められることになると思います。昨年度は、長年の課題であった小学校の統合に向けた協議が開始されるなど、新しい依那古のまちづくりが始まるうとした1年ではなかったかと思えます。

しかし、その為の課題はまごまご多く、地域の皆様方と一緒に課題を解決していきたく存じます。伊賀市立依那古小学校が皆様にとって1年になります。素晴らしい一年になります。皆様方へお祈り申し上げます。

本 まゆみ

校長 宮



新年おめでとうございます。皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。また子どもたちの安全のために、登下校時の見守りや青パトへのご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大によって運動会が延期となり、育友会行事の中止や変更、『ふれあい広場』がビデオ発表となるなど、様々な面で変更や制限を余儀なくされましたが、そんな中でも子どもたちが元気に生き生きと活動出来ましたのも、ご家庭や地域の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

ご存知のように、令和5年度から上野南小学校がスタートします。今年、地域の皆様にとっても母校であり、地域の学校としての依那古小学校最後の年となります。今後、統合に向けて様々な準備や交流等を進めてまいります。地域の皆様のご厚情とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



伊賀市消防団南分団

依那古部部长

福井 宏史

令和4年の輝かしい新春を迎え、依那古地区の皆様にご挨拶申し上げます。令和5年の新春を迎え、依那古地区の皆様にご挨拶申し上げます。

皆様方には、平素より我々消防団の活動に對しまして、特段のご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。新年が災害のない希望に満ちた1年となりますこと、依那古地区の皆様のご祈りを申し上げます。

### 地区防災訓練のお知らせ

日時； 1月23日(日) 朝8:00～  
内容；伊賀地方で震度7の地震発生を想定

昨年に引き続いて、“黄色いタオル”使用での安否情報発信の訓練を行います。避難訓練等は実施しませんが、黄色いタオルを使用して、家族の無事を知らせたり、救助を求める訓練とします。黄色いタオルは1/20頃、各戸に配布いたします。別配布のチラシをご覧ください、住民の皆様方の参加をお願いします。

- ・各地区での安否、被災情報確認
- ・情報伝達訓練
- ◆黄色いタオルでの安否確認の実施
- ・家族の安否を確認
- ・全員の無事をタオルで知らせる
- ・救助が必要な場合はSOSを発信する

### 文化ウィーク開催のお知らせ

期間； 2/12(土)～27(日)  
場所；展示 =地区市民センター 和室  
イベント=市民センター 会議室、依那古小学校体育館他

市民センターの屋根改修工事の関係で延期としていた「依那古ふれあい文化の祭り」につきまして、コロナの感染拡大防止も踏まえ、今年も文化ウィークとして開催致します。地域の皆様の様々な作品、依那古小の子ども達の作品などを展示します。また歴史散策ウォーキングや健康づくり、防災学習等も期間中に実施します。是非ご参加下さい。

◆展示する作品を募集します。皆様の作品の提出をお願い致します。

- ・舞台発表
  - ・歴史散策ウォーキング
  - ・防災食、防災グッズ作り
  - ・ポッチャ大会
  - ・熱気球搭乗体験
  - ・スマホ教室、終活セミナー 等
- (詳しくは2/1広報で案内します)